

第 62 回日本卵子学会学術集会

開催趣意書および協賛依頼

会 期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)
会 場：とかちプラザ（北海道帯広市西 4 条南 13 丁目 1）
ホテル日航ノースランド帯広（北海道帯広市西 2 条南 13 丁目 1）
学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）

ご 挨 拶

この度、第 62 回日本卵子学会学術集会を担当させて頂く帯広畜産大学の鈴木宏志です。歴史と伝統を誇る日本卵子学会の学術集会を 2021 年 5 月 29 日（土）、30 日（日）の両日、北海道帯広市の十勝プラザ、ホテル日航ノースランド帯広で開催できますことは、光栄かつ名誉あることと、関係者一同、心から感謝申し上げます。

日本卵子学会は、1960 年 5 月に哺乳動物卵子談話会として発足して以来、研究会、学会と規模を拡大・成長し、2013 年 11 月には一般社団法人としての法人格を取得しました。当学会は、生物学、農学、獣医学、海洋学など、動物を研究対象とする基礎の研究者と臨床医学の研究者が、「生殖」という共有テーマで研鑽を重ねる機会を提供するとともに、生殖補助医療胚培養士および管理胚培養士の育成・資格認定の重要事業をも担い、生殖補助医療の発展に大きく寄与しており、2020 年 3 月現在では 2,200 名を超える会員を擁するに至っております。私は、1984 年 3 月に当時の哺乳動物卵子研究会に入会させて頂きましたが、数ある関連学会、研究会の中でも最も質疑が厳しく、演者が立ち往生することも稀ではありませんでした。若い研究者にとって、当会での発表は恐怖でもありましたが、首尾よく終われば大きな自信にもなることから、その準備に万全を期したことを記憶しております。学術集会は、学術的研究成果の公表の場として重要ですが、個々の会員が生殖科学、生殖医療を取り巻く技術的、科学的あるいは倫理的課題に真摯に取り組み、議論するとともに、当該研究分野の次世代研究者の育成にも資する機会であることを期待しております。

北海道で当学会が開催されますのは、東京農業大学生物産業学部の石島芳郎教授が網走市で第 41 回大会を担当されて以来のことです。懇親会は、私にとって学会参加の大きな楽しみのひとつであります。とりわけ網走大会の懇親会で提供された美しいオレンジ色のウニの味は、20 年を経た今でも強く印象に残っております。帯広市は十勝フードバレーの中心地として農作物、乳製品はもとより、新鮮な海産物も豊富に味わえる土地にあります。また、手頃な価格で各種スイーツが楽しめる「スイーツ王国」でもあります。網走大会に負けないような懇親会を準備いたしますので、是非、懇親会にて会員相互の親睦を図るとともに北海道十勝の食をご堪能ください。

羽田空港からは 1 日 7 往復の航空便が就航しており、帯広空港から会場までは車で 35 分と利便性も悪くはありません。多くの会員の皆様のお越しをお待ちしております。

第 62 回日本卵子学会学術集会
会長 鈴木 宏志
(帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授)

<開催概要>

1. 会議の名称

第 62 回日本卵子学会学術集会

<http://www.procomu.jp/jsor2021> (2020 年 10 月中旬公開)

2. 会議開催時期

2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)

3. 会議開催場所

とかちプラザ (帯広市西 4 条南 13 丁目 1)

ホテル日航ノースランド帯広 (帯広市西 2 条南 13 丁目 1)

4. 会議計画の概要

(1) 会議の構成

- 1) シンポジウム
- 2) 共催セミナー
- 3) 理事会、各種委員会
- 4) 一般演題(口演)
- 5) 附設展示会、など

(2) 会議の日程 (予定)

第 1 日目 5 月 29 日(土)

- ・ 開会の辞
- ・ 一般演題(口演)
- ・ 理事会
- ・ 共催セミナー (ランチョンセミナー、コーヒープレイクセミナー)
- ・ 研究交流会、他

第 2 日目 5 月 30 日(日)

- ・ 一般演題発表(口演)
- ・ 共催セミナー (ランチョンセミナー、コーヒープレイクセミナー)
- ・ 胚培養士セッション
- ・ 培地開発委員会
- ・ 編集委員会
- ・ 臨時総会
- ・ 閉会の辞、他

※※開催期間を通して附設展示会の実施、託児サービスを提供いたします。

(3) 参加者 (予定)

700 名

5. 組織構成等

- ・第 62 回日本卵子学会学術集会

学術集会長：鈴木宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）

実行委員長：渡部浩之（帯広畜産大学）

実行委員：真井英臣（おびひろ ART クリニック）

阿部靖之（県立広島大学）

福永憲隆（浅田レディースクリニック）

進藤 愛（帯広畜産大学）

野田大地（大阪大学 微生物病研究所）

- ・学会事務局

帯広畜産大学 原虫病研究センター

住所：〒080-8555 帯広市稲田町西 2 線 13 番地

電話：0155-49-5803 FAX：0155-49-5643

- ・運営事務局

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会 ＜協賛金(寄附金)募集要項＞

1. 協賛金(寄附金)の目的と用途

第 62 回日本卵子学会学術集会準備、並びに運営に関する費用に充当します。

2. 協賛金(寄附金)の名称

第 62 回日本卵子学会学術集会協賛金(寄附金)

3. 協賛金(寄附金)について

一口 50,000 円 (一口以上、何口でも可)

※一口につき 1 名様をご招待させていただきます。

4. 協賛金(寄附金)の目標額

3,000,000 円

5. 協賛金(寄附金)の期間

2020 年 9 月 1 日(火)～2021 年 6 月 30 日(水) (予定)

6. 協賛金(寄附金)申込方法

以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

7. 協賛金(寄附金)振込方法

＜振込先＞

銀行名：北洋銀行

支店名：帯広中央支店

口座番号：(普通) 4687704

口座名：第 62 回日本卵子学会 大会長 鈴木 宏志

口座名(カナ)：ダイロクジユウニカイニホンランシガツカイ

8. 税法上の扱い

免税措置は、特にありません。

9. 協賛金(寄附金)募集の責任者

鈴木 宏志 (帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授)

住所：〒080-8555 帯広市稲田町西 2 線 13 番地

電話：0155-49-5803 FAX：0155-49-5643

10. 協賛金(寄附金)募集の連絡先

第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

1 1. 透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会に要した費用に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第 62 回日本卵子学会学術集会 ＜共催セミナー募集要項＞

会議開催概要

1. 会議の名称：第 62 回日本卵子学会学術集会
http://www.procomu.jp/jsor2021(2020 年 10 月中旬公開)
2. 開催時期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)
3. 開催場所：とかちプラザ（帯広市西 4 条南 13 丁目 1）
4. 学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）
5. 参加者数：700 名

共催セミナー運営要項

1. セミナー開催にあたって
 - (1) 開催形式
第 62 回日本卵子学会学術集会と貴社との共催
＜チラシ等への記載方法＞
共催：第 62 回日本卵子学会学術集会
〇〇〇〇株式会社
(注) 複数社にてご共催の場合は、
共催：第 62 回日本卵子学会学術集会
〇〇〇〇株式会社／□□□□株式会社

(2) 共催費一覧

開催日	セッション名	会場 人数(予定)	共催費(税込)
5 月 29 日 (土)	ランチョンセミナー1 11:30～12:30(予定)	第 2 会場 約 250 名	1,000,000 円
	ランチョンセミナー2 12:40～13:40(予定)	第 2 会場 約 250 名	1,000,000 円
	コーヒースブレイクセミナー1 15:00～15:30(予定)	第 2 会場 約 150 名	500,000 円
	特別講演・教育講演・シンポジウム等	第 1 会場 約 350 名	1,000,000 円
5 月 30 日 (日)	ランチョンセミナー3 11:30～12:30(予定)	第 2 会場 約 250 名	1,000,000 円
	ランチョンセミナー4 12:40～13:40(予定)	第 2 会場 約 250 名	1,000,000 円
	コーヒースブレイクセミナー2 15:00～15:30(予定)	第 2 会場 約 150 名	500,000 円

(3) プログラム編成

座長、演者、テーマ等につきましては、事前にご相談ください。
最終決定に関しては学術集会長に一任とさせていただきます。

(4) ランチョンセミナーおよびコーヒブレイクセミナーにおいては、講演前に
貴社のご説明・ご案内の時間を設けてください。ランチョンセミナーは 15 分
以内、コーヒブレイクセミナーは 10 分以内でお願いします。

(5) 座長および演者への依頼

座長、演者の方へは、貴社よりご依頼の上、正式な承諾を得ていただき、お名前、
ご所属、役職、演題名を運営事務局までお知らせください。

(6) 共催関係費用負担について

＜共催費用に含まれるもの＞

- ・講演会場費/付帯設備費（机、椅子、ステージ等）
- ・音響関係費/照明関係費
- ・会場機材費（本大会で使用している設置済み機材）
- ・PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター、講演台上 Windows PC 1 台）
- ・レーザーポインター
- ・マイク（座長席/演者席/客席）

＜共催費用に含まれないもの＞

上記以外の経費は別途共催会社様にてご負担をお願いいたします。

（例）座長・講師控室使用料、控室機材、共催セミナー参加者飲食費（弁当・お
茶等）、講師等飲食費、講師旅費・謝金・宿泊費、看板装飾、運営人件費、
印刷物制作費等、その他

(7) 日程・会場決定について

募集にあたっては、ご希望の日程、会場が重なる場合がございますので、必ず、
第 2 希望、第 3 希望をご入力ください。会場の決定については、申込時の開催
希望欄を参考にし協議させていただきますが、最終決定は学術集会長に一任と
させていただきます。

2. 申込方法

以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

3. 申込締切

2020 年 12 月 25 日（金）（予定）

4. 共催費用のご入金

共催費用のご入金は以下指定口座に大会前日までにお振り込みをお願いします。
大会前日前までにお振込みが難しい場合は、事前に運営担当までご連絡をお願いいたします。

＜振込先＞

銀行名：北洋銀行

支店名：帯広中央支店

口座番号：（普通） 4687704

口座名：第 62 回日本卵子学会 大会長 鈴木 宏志

口座名（カナ）：ダイロクジユウニカイニホンランシガツカイ

注）共催費用のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

5. 取消について

共催セミナーのお申込み後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。従って、共催費の返金もいたしかねますのでご了承ください。

7. 透明性ガイドラインに関する同意について：

本学会では、本学術集会に要した費用に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

8. 共催セミナー募集の連絡先

第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会 ＜附設展示会募集要項＞

1. 会議の名称：第 62 回日本卵子学会学術集会

<http://www.procomu.jp/jsor2021> (2020 年 10 月中旬公開)

2. 開催時期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)

3. 開催場所：とかちプラザ（帯広市西 4 条南 1 3 丁目 1）

4. 学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）

5. 展示会場：とかちプラザ ギャラリー(予定)

6. 出展料金

(1) 医薬品・機器：100,000 円／1 小間（スペース渡しのみ）

注) 上記金額は展示スペースのみの料金です。バックパネル等は含まれておりません。

後日パッケージブース（有料）をご案内させていただきます。また、特別電気工事費、電気使用料は別途ご請求となります。

(2) 書籍：60,000 円（1 小間＝机 4 本まで。以降、机 1 本追加毎に 10,000 円の追加料金）

なお、書籍展示かどうかの判断は学術集会長が決定いたします。

7. 募集小間数：医薬品・機器：10 小間（予定）

書籍：1 小間（予定）

8. 出展物：学術集会長が認めたもの。

9. 出展者へのご案内：出展者説明会はいりません。開催 1 ヶ月程前に詳細をご連絡予定です。

10. 本大会への参加資格について

出展者様には、関連プログラムへ 2 名様をご招待させていただきます。

3 名以上の参加を希望される場合は、別途参加申込を行って下さい。

展示会場への出展者の入場制限はありません。

11. 展示会日程（予定）

搬入設営：会期前日を予定しております。会期 1 ヶ月程前にご案内予定

展示：会期初日 9 時 ～ 会期最終日 14 時 30 分頃までを予定

搬出：会期最終日 14 時頃～15 時の予定

注) 上記日程が急遽変更になる場合がございますのでご了承下さい。

この変更に伴う出展申込の取消はできません。また、これにより

生じた損害は補償できません。

- ※搬入・搬出経路に関しては、会期1ヶ月程前にご案内いたします。
- ※小間配置に関しては事前にご案内予定ですが、最終的な決定は学術集会長に一任いたします。

1 2. 申込方法と締切

以下サイトより必要事項をご入力の上、2021年2月10日(水)までにお申込ください。
<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

1 3. 出展費用のご入金

出展費用のご入金は以下指定口座に大会前日までにお振り込みをお願いします。
大会前日までにお振込みが難しい場合は、事前に運営担当までご連絡をお願いいたします。

〈振込先〉

銀行名：北洋銀行

支店名：帯広中央支店

口座番号：(普通) 4687704

口座名：第62回日本卵子学会 大会長 鈴木 宏志

口座名(カナ)：ダイロクジユウニカイニホンランシガツカイ

注) 出展費用のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

1 4. 取消について

出展のお申込み後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。
従って、出展費用の返金もいたしかねますのでご了承ください。

1 5. 透明性ガイドラインに関する同意について：

本学会では、本学術集会に要した費用に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

1 6. 展示会募集の連絡先

第62回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4番地 大通藤井ビル5階503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会 ＜広告募集要項＞

1. 広告掲載媒体：学会誌 J MOR（会期 2 週間前発行予定）
2. 配布対象：学会員、関係の対象参加者および関係者
3. 配布部数（A4 変形版）：約 2,000 部（1 頁の広告サイズ 210 mm × 280 mm）
4. 広告料総額：400,000 円
5. 募集口数計：10 口
6. 広告掲載料金

No	仕様	料金（円）
①	広告 A 4 変形版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 2） <u>横 210 mm × 縦 280 mm</u> 募集口数（ <u>1</u> 口）	60,000 円
②	広告 A 4 変形版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 3） <u>横 210 mm × 縦 280 mm</u> 募集口数（ <u>1</u> 口）	60,000 円
③	広告 A 4 変形版大会抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載後付） <u>横 210 mm × 縦 280 mm</u> 募集口数（ <u>4</u> 口）	40,000 円
④	広告 A 4 変形版大会抄録集 1/2 ページサイズ（1 色） （掲載後付） <u>横 210 mm × 縦 140 mm</u> 募集口数（ <u>4</u> 口）	30,000 円

注）掲載頁の表 2、表 3 に関してはお申込多数の場合お申込の先着順とさせていただきます。
また、後付頁の掲載場所に関しては主催者に一任とさせていただきます。

7. 広告申込締切：2021 年 1 月 25 日（月）
8. 広告申込方法：以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください。
<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>
9. 版下送付締切および送付先
 - （ア）版下送付締切：2021 年 1 月 25 日（月）
 - （イ）版下送付先：jsor62@procom-i.jp へメール添付にて送信、または運営事務局までご郵送ください。

注）版下は完全版下（可能な限り電子データ）で送付ください。

注）1 頁サイズの広告は横 210 mm × 縦 280 mmとなります。指定サイズ以外は入稿できませんのでご注意ください。指定サイズ以外のデータを提出された際は、別途データ加工費が発生する場合があります。

10. 広告料の振込先

広告料のご入金は以下指定口座に大会前日までにお振り込みをお願いします。
大会前日までにお振込みが難しい場合は、事前に運営担当までご連絡をお願いいたします。

〈振込先〉

銀行名：北洋銀行

支店名：帯広中央支店

口座番号：（普通） 4687704

口座名：第62回日本卵子学会 大会長 鈴木 宏志

口座名（カナ）：ダイロクジユウニカイニホンランシガツカイ

注）広告料のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

11. 取消について

広告掲載のお申込み後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。従って、広告料の返金もいたしかねますのでご了承ください。

12. 透明性ガイドラインに関する同意について：

本学会では、本学術集会に要した費用に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

13. 広告掲載募集の連絡先

第62回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4番地 大通藤井ビル5階503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会

＜ウェブサイト広告掲載募集要項＞

1. 広告形式：バナー広告

学術集会ウェブサイトのトップページにバナー広告を掲載し、貴社のホームページのリンクを貼ります。以下広告料にはデザイン費は含まれておりませんので予めご了承ください。

2. 広告料：50,000 円／バナー1 本

3. 申込方法：以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください

<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

4. 申込締切：2021 年 3 月 10 日(水)

5. バナーデータ送付締切および送付先

(ア) データ送付締切：2021 年 3 月 10 日(水)

(イ) データ送付先：jsor62@procom-i.jp へメール添付にて送信ください。

6. 広告料の振込先

広告料のご入金は以下指定口座に大会前日までにお振り込みをお願いします。
大会前日前までにお振込みが難しい場合は、事前に運営担当までご連絡をお願いいたします。

＜振込先＞

銀行名：北洋銀行

支店名：帯広中央支店

口座番号：(普通) 4687704

口座名：第 62 回日本卵子学会 大会長 鈴木 宏志

口座名 (カナ)：ダイロクジユウニカイニホンランシガツカイ

注) 広告料のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

7. 取消について

広告掲載のお申込み後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。従って、広告料の返金もいたしかねますのでご了承ください。

8. 透明性ガイドラインに関する同意について：

本学会では、本学術集会に要した費用に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

9. 広告掲載募集の連絡先

第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会

<ネームホルダー・コンGRESバッグ提供募集要項>

1. 会議の名称：第 62 回日本卵子学会学術集会
<http://www.procomu.jp/jsor2021> (2020 年 10 月中旬公開)
2. 開催時期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)
3. 開催場所：とかちプラザ（帯広市西 4 条南 13 丁目 1）
ホテル日航ノースランド帯広（帯広市西 2 条南 13 丁目 1）
4. 学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）
5. 参加者数：700 名
6. 設置場所：とかちプラザ 1 階 総合受付
7. 提供希望品：
 - (1) ネックストラップ付カードケース
※ストラップ部分に社名やロゴが入っていても差し支えありません。
 - (2) コンGRESバッグ(A4 サイズ以上の資料等が入るもの)
※バッグに社名やロゴが入っていても差し支えありません。
8. その他：
 - ・提供企業様、団体様のお名前を「講演要旨集」に掲載いたします。
 - ・納品は 2021 年 5 月 28 日（金）午後必着で、会場宛にお送りください。後日、納品方法についてご案内いたします。
9. 申込締切：2021 年 2 月 10 日(水)
10. 申込方法：以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください。
<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>
11. お問い合わせ・連絡先
第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛
株式会社プロコムインターナショナル
住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503
電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会

＜飲食物等提供募集要項＞

1. 会議の名称：第 62 回日本卵子学会学術集会

<http://www.procomu.jp/jsor2021> (2020 年 10 月中旬公開)

2. 開催時期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)

3. 開催場所：とかちプラザ（帯広市西 4 条南 13 丁目 1）

ホテル日航ノースランド帯広（帯広市西 2 条南 13 丁目 1）

4. 学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）

5. 参加者数：のべ 1,400 名

6. 設置場所：とかちプラザ内の飲食可能な会場、スペース。

尚、設置場所や配布方法については、個別に相談させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

7. 提供希望品：飲料、菓子、スナック、その他

※菓子、スナックは個包装の物が望ましいです。

8. その他：

- ・ご提供場所には、提供企業様、団体様のお名前を掲示すると共に、「講演要旨集」にも掲載いたします。掲示、掲載を希望されない場合は、お申込み時にお知らせください。
- ・冷蔵庫等の器具類の使用を希望される場合は、申込時にお知らせください。
- ・納品は 2021 年 5 月 28 日（金）午後、29 日（土）午前を予定しています。後日、納品方法についてご案内いたします。

9. 申込締切：2021 年 2 月 10 日(水)

10. 申込方法：以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

11. お問い合わせ・連絡先

第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp

第 62 回日本卵子学会学術集会 ＜労務提供募集要項＞

1. 会議の名称：第 62 回日本卵子学会学術集会

<http://www.procomu.jp/jsor2021> (2020 年 10 月中旬公開)

2. 開催時期：2021 年 5 月 29 日(土)～30 日(日)

3. 開催場所：とちプラザ（帯広市西 4 条南 13 丁目 1）

ホテル日航ノースランド帯広（帯広市西 2 条南 13 丁目 1）

4. 学術集会長：鈴木 宏志（帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授）

5. 労務時間：8：00～18：00（予定）

※労務内容により時間が変動しますのでご了承下さい。

6. 労務内容：会場内進行業務(照明、計時、お水替え等)、誘導、クローク等

7. 総要請人数：20 名程度

8. 依頼社数：15 社

9. 貴社依頼数：1～2 名（会期期間中）

10. 申込方法：以下サイトより必要事項をご入力の上、お申込みください

<https://procom-i.jp/jsor2021sponsor/>

11. 労務提供募集の連絡先

第 62 回日本卵子学会学術集会 運営担当宛

株式会社プロコムインターナショナル

住所：〒060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目 4 番地 大通藤井ビル 5 階 503

電話：011-272-5234 FAX：011-272-5235 E-mail：jsor62@procom-i.jp